その他のサービス業

株式会社平野ターフ

平成27年度

事業計画名　新型ロングパイル人工芝専用機導入による作業効率アップ事業

DATA

代表者名　代表取締役　平野　良　設　立　2011年4月
実施場所　〒024-0083　岩手県北上市柳原2-3-8
TEL.0197-63-6006　FAX.0197-63-6006
E-mail. hiranoturf@gmail.com

資本金　300万円　従業員数　8名
事業内容　芝生管理、芝生にかかる資材機械販売、芝生管理の設計コンサルタント
U R L　hiranoturf.com

人工芝の管理を容易にする人工芝管理機を導入。県内はもとより、県外の人工芝も管理できる体制を整え、業務の拡大を図る

人工芝の需要が拡大しているなか、そのメンテナンスを行う事業者は県内にはほとんどいない。そこで天然芝の管理技術を生かし、人工芝の管理にも取り組むことにより、新たな顧客開拓につなげていく。

人工芝の需要拡大に伴い、その管理メンテナンスへの参入を図る

当社は、天然芝の管理を主たる事業としている。サッカー、ラグビー、ゴルフなどスポーツに関わるグランドの天然芝管理を得意としており、昨年は「ラグビーワールドカップ2019」の試合会場のひとつであった、釜石鵜住居復興スタジアムの芝生管理も担当した。

近年は、天候に左右されやすく、こまめなメンテナンスを必要とする天然芝に替わり、人工芝の需要が高まってきている。大きな運動公園やスポーツグラウンドだけではなく、幼稚園や小学校、老人施設など人工芝を取り入れる所が増えているが、この人工芝の管理メンテナンスを施工する事業者は県内にはほとんどいないのが現状である。そのため県外や関東地方の事業者に依存せざるを得ず、人工芝を保有する施設は管理費用や施工日数で大きな負担となっていた。

こうした背景から天然芝管理のノウハウを持つ当社が、人工芝の管理も併せて行う新たな事業展開を計画した。

本事業により導入した「トラクター連結式新型ロングパイル人工芝管理機」。

既存のトラクターに連結するロングパイル人工芝管理機を導入

人工芝は現在、大きな進化を遂げており、人工芝と天然芝を併せて使用されることも多く「ラグビーワールドカップ2019」の12会場のなかの４会場が、この人工芝ハイブリッド仕様である。

当社では人工芝メーカー主催の講習会に参加し、人工芝の管理技術を習得、天然芝と人工芝の管理手順や方法に共通点も多くあることが判明したことから、人工芝管理への本格参入を目指し、本事業により２台の人工芝管理機を導入した。

ひとつはロングパイル人工芝管理機である。これは当社が保有している芝生専用トラクターに連結して使用する芝管理機である。他の１台は歩行タイプの人工芝管理機であり、小回りが利くことから、狭い場所での管理に最適なものである。

１台で３機能を同時に行うことから、管理時間が大幅に削減された。

作業時間の大幅短縮とメンテナンス費用の削減

導入したロングパイル人工芝管理機は、既存の芝生専用トラクターとの連結もスムーズであり、「芝ほぐし」、「ゴミの除去」、「ゴムチップの刷り込み」の３機能を同時に行うため、人員と作業時間が大幅に削減されている。これまでサッカーグラウンドなどの人工芝管理には３人を必要としていたが、導入した機械により１人で行うことができるようになり、１日で管理メンテナンス作業を終えることができる。

また「ゴミの除去だけ」など、１機能のみの人工芝管理も可能であり、施設側の要望に細かく応えている。

管理作業に必要となる人員と時間を削減できたことで県外事業者に比べ、コストが半額程度に抑えられることも判明した。現在、この人工芝管理機を保有している事業者は県内にはなくPRを続けた結果、北上運動公園等３箇所の人工芝の管理業務の受注に結びついている。

管理機で人工芝の目を立ち上げる前と後。寝ていた芝目がきちんとほぐれ、立ち上がっているのがわかる（右）。

メーカーとの業務提携や冬季間の有効活用で、新規顧客を開拓

スポーツの公式試合が開催されるグラウンドは、その認定を受けるため、細かい規則に従った施設造りと整備が行われている。そのため芝の施工をしたメーカーがそのまま芝の管理を行うことも多く、当社が低コストをアピールしても、なかなか受注に結びつかないケースも多い。こうしたことから当社では、人工芝の大手メーカーである「アストロ」と業務提携を図り、ブランド力を強化している。また、天然芝の管理ができない冬期間は、県外エリアも視野に入れ出張管理を行う計画である。

管理が行き届き、パイルがきちんと立っているのが良い人工芝である。天然芝と人工芝、そのどちらも管理できる当社の技術力を最大限に生かし、今後も丁寧な管理メンテナンスを心がけ、顧客の満足度向上を目指すこととしたい。

ゴルフ場のグリーン管理に長く携わった後、2011年に法人を立ちあげた、平野良代表取締役。